

各関係機関長 殿

岡山県病虫害防除所長
(公印省略)

病虫害発生予察情報について

病虫害発生予報第8号を下記のとおり発表したの送付します。

平成28年度病虫害発生予報第8号

平成28年11月 2 日
岡 山 県

予報概評

作物名	病虫害名	発生量
アブラナ科野菜	ハクサイ白斑病 べと病 コナガ ハスモンヨトウ アブラムシ類	並 並 やや多 多 やや多

(アブラナ科野菜)

(1) ハクサイ白斑病

予報内容

発生量 並

予報の根拠

ア. 10月31日の県予察圃場(ハクサイ)の調査では、平年同様発生を認めなかった。

イ. 10月25、28日の巡回調査によると、発生圃場率は40.0%で平年(49.5%)よりやや低かった。

ウ. 10月27日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温はほぼ平年並、降水量は少ないとされており、発病を助長する条件ではない。

(2) ベと病

予報内容

発生量 並

予報の根拠

ア. 10月31日の県予察圃場(ハクサイ)の調査では、平年同様発生を認めなかった。

イ. 10月25、28日の巡回調査によると、発生圃場率はハクサイで10.0%で平年(20.4%)よりやや低く、キャベツで20.0%で平年(15.1%)並であった。

ウ. 10月27日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温はほぼ平年並、

降水量は少ないとされており、発病を助長する条件ではない。

(3) コナガ

予報内容

発生量 **やや多**

予報の根拠

ア. 県予察圃場（赤磐市）のフェロモントラップにおける10月1～5半旬の誘殺数は4頭で平年（2.5頭）並であった。

イ. 10月25、28日の巡回調査によると、ダイコンでの発生圃場率は40.0%で平年（61.0%）よりやや低かったが、ハクサイは30.0%、キャベツは80.0%とともに平年（ハクサイ5.3%、キャベツ9.7%）より高かった。

ウ. 10月27日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温はほぼ平年並、降水量は少ないとされており、本虫の発生をやや助長する条件となる。

(4) ハスモンヨトウ

予報内容

発生量 **多**

予報の根拠

ア. 県予察圃場（赤磐市）のフェロモントラップにおける10月1～5半旬の誘殺数は5,642頭で平年（1,067.9頭）より多かった。

イ. 10月25、28日の巡回調査によると、ハクサイ及びキャベツでは発生を認めなかったが、ダイコンでの発生量は平年より多かった。

ウ. 10月27日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温はほぼ平年並、降水量は少ないとされており、本虫の発生をやや助長する条件となる。

防除上の参考事項

ア. 平成28年度病虫害発生予察注意報第2号（9月7日発表）参照。

(5) アブラムシ類

予報内容

発生量 **やや多**

予報の根拠

ア. 県予察圃場（赤磐市）の黄色水盤における10月1～5半旬の飛来数は342頭で平年（203.0頭）よりやや多かった。

イ. 10月25、28日の巡回調査によると、ハクサイ及びキャベツでは発生を認めず、ともに発生圃場率は平年（ハクサイ3.4%、キャベツ0%）よりやや低かったが、ダイコンは20.0%で平年（3.4%）より高かった。

ウ. 10月27日発表の季節予報によると、向こう1か月の気温はほぼ平年並、降水量は少ないとされており、本虫の発生をやや助長する条件となる。

この情報は、岡山県病虫害防除所ホームページでも公開しています。

アドレスは、

http://www.pref.okayama.jp/soshiki/kakuka.html?sec_sec1=239 です。

